

経営比較分析表（令和6年度決算）

三重県地方独立行政法人三重県立総合医療センター 総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	26	対象	透I未訓ガ	救臨感へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	33,359	非該当	非該当	7：1

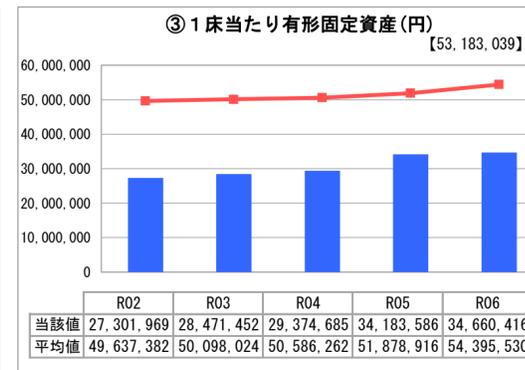
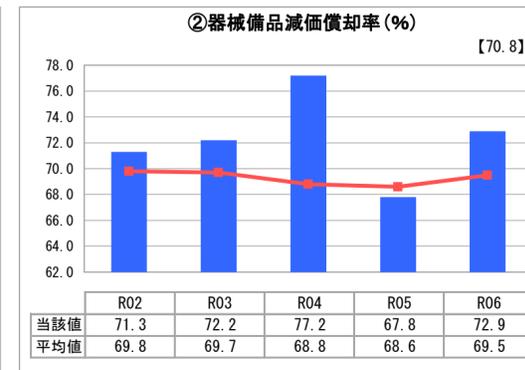
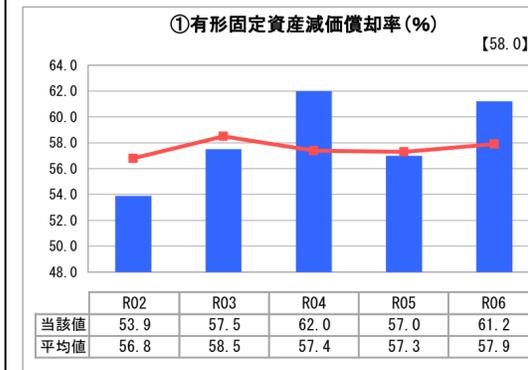
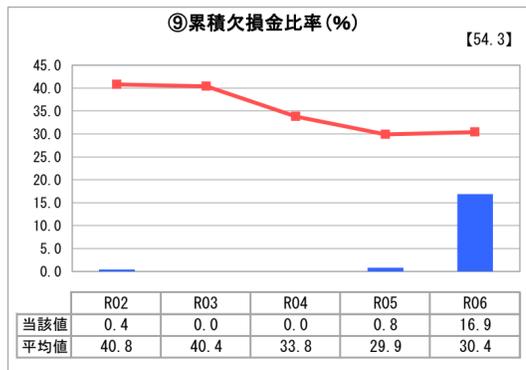
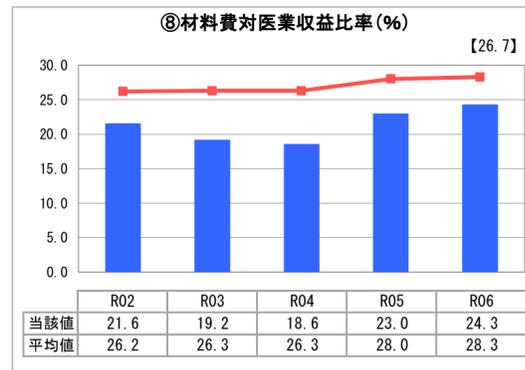
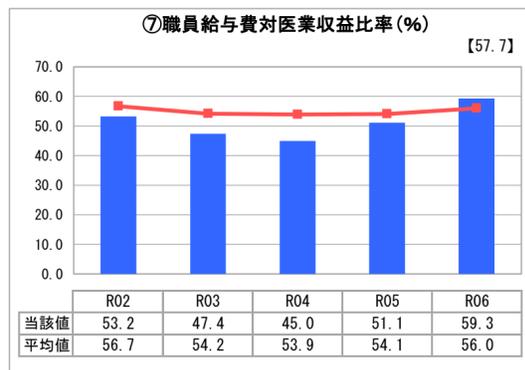
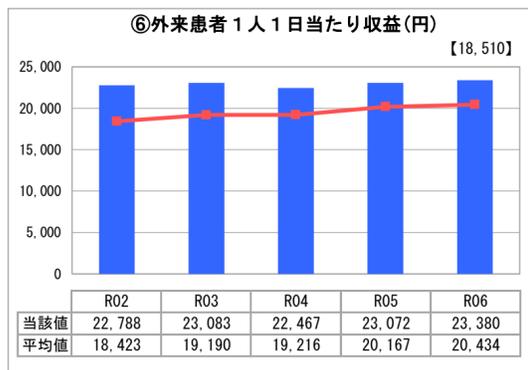
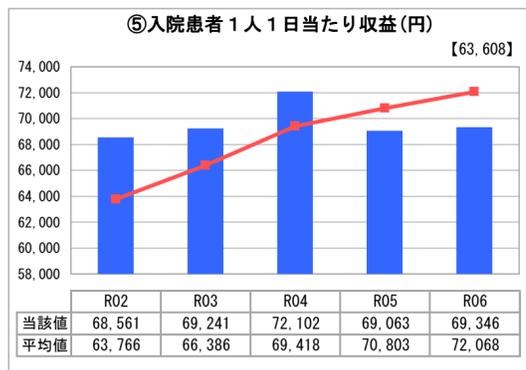
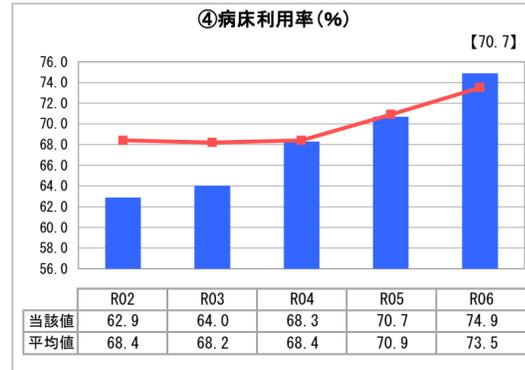
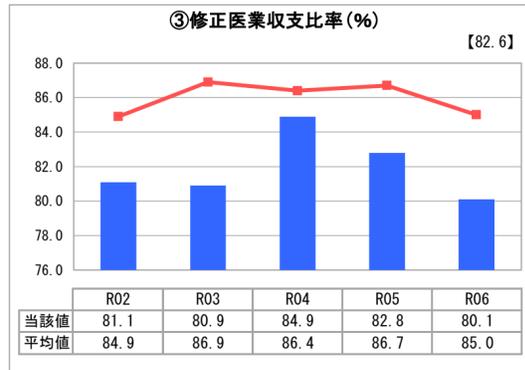
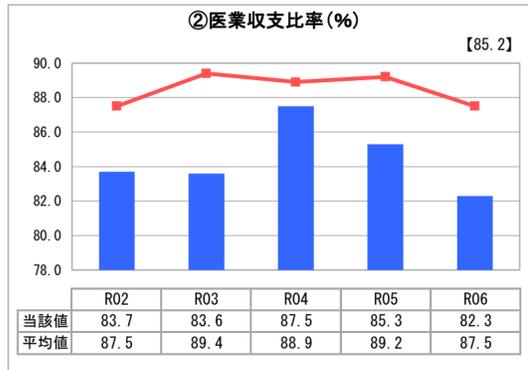
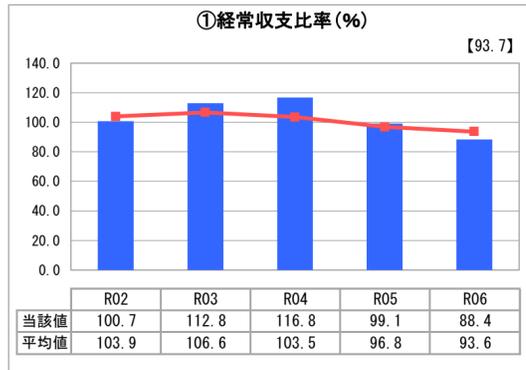
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
409	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	413
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
361	-	361

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 （従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度 平成24	年度 -

I 地域において担っている役割

○県北勢医療圏の中核病院として、救命救急、高度、小児・周産期、感染、災害等の不採算部門に関わる医療を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献するとともに、地域医療支援病院として、地域の医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に貢献している。
また、臨床研修指定病院として研修医の積極的な受け入れにより、医療人材の育成に貢献している。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

○経常収支比率は、類似病院の平均値を下回った。医業収支比率については人件費等の費用の大幅な増加により、前年度より減少し類似病院の平均値も下回っているため、一層の収益の確保に努める必要がある。
○病床利用率は、前年度を上回り類似病院の平均値も上回っているが、引き続き病床管理の更なる適正化を進める必要がある。
○患者1人1日当たりの収益について、入院は前年度を上回っているが類似病院の平均値よりも下回っている。類似病院の平均値に比べ増加幅が少ないため、収益向上により注力する必要がある。外来は前年を上回り、類似病院の平均値も上回っている。
○職員給与費対医業収益比率は前年度より上昇し、かつ類似病院の平均値を上回っている。引き続き働き方改革を推進し、時間外勤務の適正管理等給与費の抑制に努めていく。
○材料費対医業収益比率は前年度より増加したが、類似病院の平均値を下回っている。引き続き引き交渉や診療材料等の適正管理を徹底し、費用の削減に努めていく。
○累積欠損金比率は前年度より上昇したが、類似病院の平均値は下回っている。赤字幅の縮減に努める必要がある。

2. 老朽化の状況について

○有形固定資産減価償却率、器械備品減価償却率、ともに類似病院の平均値を上回っている。今後も費用対効果をふまえたうえで、計画的・効率的な施設設備・医療機器の更新を行っていく。
○1床当たり有形固定資産は類似病院の平均値を下回っている。引き続き、適正な資産取得に留意し、過大な投資とならないよう努めていく。

全体総括

○地域の医療ニーズに的確に対応するため、良質で満足度の高い医療を安定的、継続的に提供しながら、県北勢医療圏の中核病院としての役割を果たしているものの、近年、公営企業を取り巻く厳しい経営環境に直面している。
○北勢医療圏については2040年までの人口減少は少ないが、小児に関しては大幅に減少している。小児科の人員については他病院より充実しているため、不足している病院の補完を行い、シェアを増やしていく。
○開設から30年以上経過し、施設の老朽化が進行している。策定した長寿命化計画を基に、効率的かつ効果的な維持管理・更新を進める。
○人材確保については、現状では充足しているため、継続的に勤務していただけるよう、働きがいのある職場環境の整備、多様な働き方の導入、地域医療になう人材の育成に向けた積極的な取組を強化する。
○人事委員会勧告による大幅な給与増に加えて、物価高騰による材料費及び経費の増加で、営業費用が大幅に増加しており、経営が急速に悪化している。DX推進による業務効率化を進めて、職員の配置を適正にしていくとともに、収益向上に資する体制を整え、収支改善に努めていく。
○今後は、引き続き、経常収支比率100%以上の確保などの持続可能な経営の維持に努めるとともに、経営の健全化及び効率化を一層推進していく。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。